

高尾山着せ替え作戦

杏林大大学総合政策学部 木暮ゼミナール2年

指導教員：木暮健太郎

小岩真生・近藤佳・鈴木幸香・根津佳明・橋本真希

・企画概要

八王子市の観光地である、高尾山の観光客数は近年やや減少傾向にある¹。その背景として、社会全体のレクリエーションの多様化などで、小学校や中学校の遠足で高尾山を選ぶことが少なくなっていることが原因の一つとされている。

観光客数の動向を調べたところ、月別のケーブルカー利用者数は、「紅葉の11月」、「正月の1月」、「新緑の5月」この3ヶ月だけで利用者の50%を占めている。さらに2月、3月の寒い季節の利用者は特に少ない。

そこで我々のグループは、大学生の間でも定着したイルミネーションを通じて、高尾山の知名度をさらに向上させ、若者の観光客も増やしていきたいと考えた。

・企画詳細

八王子市の観光名所である高尾山でイルミネーションを行う。具体的なライトアップの場所は①ケーブルカー(車両部分)、②トンネル入口付近ないし線路、③リフト(天井部など)、④山道、⑤かすみ台展望台およびその付近、などを考えている。なお、開催時期は、観光客数のもっとも多い秋の紅葉シーズンである11月から3月を予定している。また、イルミネーションは(a)提灯を使ったもの、(b)LEDのイルミネーションライトを使ったものと2つのパターンを考えている。

(a) 提灯(絵提灯)

八王子市内の幼稚園・保育園、小学校、あるいは高齢者施設などに協力を仰ぎ、提灯に絵を描いて

もらう。それを絵提灯として高尾山口駅前や山道、あるいはケーブルカーの高尾山駅周辺に飾る。私たちが参考にしたイメージとしては、①神奈川県鶴岡八幡宮の「ぼんぼり祭り」と、②山口県の「山口七夕ちょうちんまつり」などがある。また都内



では、靖国神社の「みたたままつり」などがあり、こちらも参考にしたいと考えている。

(出典)山口県七夕ちょうちんまつり

<http://y-chouchin.jp>



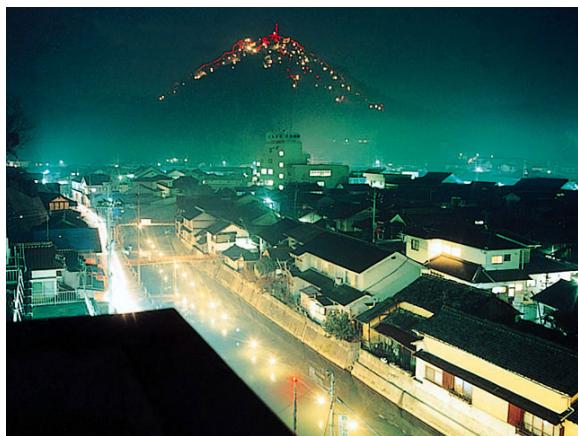
(出典)鶴岡八幡宮ぼんぼり祭り

https://kamakura-guide.jp/bonbori_matsuri

¹(出典)八王子ホームページ <http://www.city.hachioji>

(b) LED イルミネーション

LED イルミネーションは、主にケーブルカー（車両・トンネル入口・線路など）、リフト（天井部など）などに設置したい。とくにケーブルカーは線路が直線であることや、夜間は照明が少ないところから、線路に沿った設置が可能となれば、いわゆる「インスタ映え」する写真を撮影することができるとしている。紅葉シーズンを考えているので、LED も赤色だけではなく、あえて青色や白色を効果的に配置し、より紅葉を際立たせる工夫を施したい。また、高尾山頂付近では周辺から見てもライトアップされている様子がわかるようにしたい。私たちは、広島県の翁山で行われたイルミネーションを参考にし、下から見ても上から見ても印象的な光の装飾にしたいと考えている。



https://sp.jorudan.co.jp/illumi/spot_0190.html

(出典)翁山イルミネーション

<https://twitter.com/bizanrw/status/760074779806150656>

(出典)眉山ロープウェイ

・イベントの費用

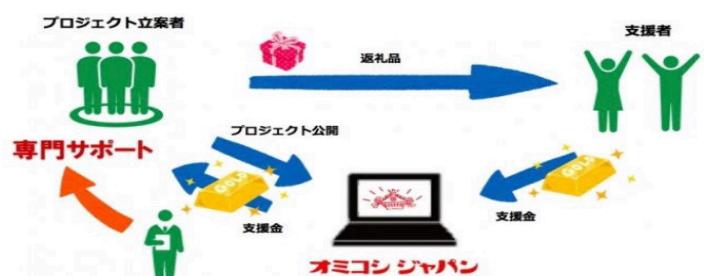
本企画が実現すれば、高尾山の新しい魅力となり、さらに多くの観光客が訪れることが期待される。その上、周辺住民の方々も楽しめる内容となっている。しかし、その費用についても検討する必要がある。そこで、近年、資金調達の手法として注目されてきた「クラウドファンディング」を考えてみたい。

クラウドファンディングの具体的な運営会社等は未定であるが、資金集めの際には、(a)設置予定の提灯や、高尾山イルミネーションを CG で合成したもの、(b)本学や八王子にある大学の学生をはじめ、企画に賛同して頂ける方々のメッセージを集めた動画を制作したい（※総合政策学部では、動画を制作する授業があり、基本的なスキルを身につけた学生にも協力を仰ぐ予定である）。



また、(株)オマツリ

ジャパンという会社では、地域の商店街や自治体と関わり、祭りのコンサルティングをはじめ、祭りの活動全体をサポートしている。なお同社が運



営する「オミコシジャパン」はクラウドファンディングによるサポートサービスを実施しているため、本企画の実現においても参考にしたいと考えている。

(出典) <https://omatsurijapan.com>